

今後の介護保険制度の方向性と将来展望

～介護サービスを担う私たちが、いま知っておくべきこと～

介護保険制度は、平成12年に施行されてから20年以上が経過し、いまや利用者数が制度創設時の4倍を超えるなど、高齢期の暮らしを支える社会保障制度の中核となっています。ますます進展していく高齢社会を前に、介護サービスを担っている私たちがいま知っておくべきことは何か？

このたび、今年7月まで厚生労働事務次官として活躍されていた大島一博氏から「今後の介護保険の動向」について、貴重なお話をいただく機会を得ることができました。行政民間を問わず、介護に携わる多くの方々、ぜひご参加ください。

日時

令和6年
12月8日（日）
13:30～15:30

会場

エキパル倉吉
多目的ホール

（倉吉市上井195 JR倉吉駅）

【講演】

大島 一博 氏

「今後の介護保険の
動向について」

前 厚生労働事務次官
現 厚生労働省 顧問



（略歴）

熊本県生まれ。東京大学法学部卒業後、旧厚生省に入省。在職中は、厚生労働省保険局保険課長、内閣官房健康・医療戦略室次長兼一億総活躍推進室次長、内閣府大臣官房審議官（経済財政運営及び経済社会システム担当）、厚生労働省老健局長、大臣官房長、厚生労働事務次官を歴任。現在、厚生労働省顧問。

◎本研修会参加のお申込みは web および QRコード にて受け付けております。（詳細は、下記申込みサイトをご覧ください。）

※会場の駐車場には限りがあります。

できるだけ公共交通機関をご利用ください。

締切

12月4日（水）



<https://forms.gle/q136k7KM12fhjcqV8>

（問合せ先） 鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局長寿社会課

〒680-8570 鳥取県鳥取市東町1丁目220 電話 0857-26-7174